





運動指導をしている皆様へ

心より感謝申し上げます ありがとうございます



不健康寿命を縮める唯一の方法







運動とは

「運動とは、**身体活動**のうち、 体力の維持・向上を目的として 計画的・意図的に実施し、 継続性のある活動。」

厚生労働省2013年



スポーツ基本法

「スポーツは、心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進、精神的な充足感の獲得、自律心その他の精神の涵養等のために個人又は集団で行われる 運動競技その他の身体活動」



健康寿命と平均寿命

平均寿命と健康寿命との差は、 日常生活に制限のある**「不健康な期間」**(_{厚生労働省)}

健康寿命=日常生活に制限のない期間

日本人の健康寿命 74.79歳

Healthy life expectancy (WHO 2000)2016年

男性9.13年(81.1歳)女性12.68年(87.1歳)

Healthy life expectancy at birth was 63.1 years globally in 2015 (WHO)



機能運動について



機能とは

(一する) からだや機械、組織などの中で、

あるものが**その働きを十分示す**こと。

また、そのはたらき。活動できる能力。作用。

精選版 日本国語大辞典



機能とは

[名] (スル)ある物が本来備えている働き。

全体を構成する個々の部分が果たしている

固有の役割。また、そうした働きをなすこと。

デジタル大辞泉



機能とは

人間の主たる機能は、

脳を持ち運ぶこと。

トーマス・A・エジソン



「人間は二足直立歩行ではなく、

一足直立二足歩行だ」(野口三千三)

からだの動きにおける「若々しさ」の条件は、右半身と左半身が、あっさり、はっきり分かれていることである。

力を抜けば抜くほど、真っ直ぐでなければ立つことはできない。

重さと、念いによって、**地球と一体化**するほかには、 究極の安らかさはありえない。

「野口体操 ことばに貞く」羽鳥 操 著より



運動とは(地球上で)
 運動とは(地球上で)
 運動が十動かす
 または

動



身体活動

身体活動量が多い者や、 運動をよく行っている者は、総死亡、虚血性心疾患、 高血圧、糖尿病、肥満、骨粗鬆症、結腸がんなどの 罹患率や死亡率が低いこと、

また、身体活動や運動が、 メンタルヘルスや生活の質の改善に 効果をもたらすことが認められている。

厚生労働省HP:身体活動・運動



身体活動

身体活動=運動+生活運動







体育

- ◆ 発育発達論
- ◆ モーターラーニング
- ◆ キネシオロジー
- ◆ バイオメカニクス
- ◆トレーニング概論
- ◆ 各スポーツの実技・指導法

- ◆ 解剖学
- ◆生理学
- ◆運動生理学
- ◆心理学
- ◆栄養学

など、など、など



体育とは

「体育は、すべての子どもたちが、生涯にわたって 運動やスポーツに親しむのに必要な素養と 健康・安全に生きていくのに必要な身体能力、知識 などを身に付けることをねらいとするものである。」

文部科学省平成17年



体育

知育·徳育·体育

体育≠軍事教練 体育≠スポーツ 体育>スポーツ



Z O

運動

スポーツ

競技スポーツ

寝返りをうつハイハイ・四つ這い

ノ・歩く・走<mark>る・遊ぶ</mark>

レクリエーション

体操・柔軟体操

Stretch Pole



岩﨑さんが考える機能運動?

機能の運動



機能運動①

機能獲得運動



機能獲得運動

発育・発達論



コアコンディショニングピラミッド

コアコーディネーション

コアと全身を協調させ動きをつくる: ボディーコントロール

動きの中でコア

ムアスタビライゼーション

コアを活性化させて姿勢・動きのベースをつくる: リセット

しめて安定

コアリラクゼーション

コアのアライメントを整え本来あるべき状態を再現する: リアライメント

緩めて整える







機能獲得運動





機能運動②

機能覚煙運運動



機能覚醒運動

初等体育



逆上がりがなぜ秀逸なのか?



一幅車がなぜ秀逸なのか?



不可が可能になる瞬間

頑張って何かを

成し遂げた時に感じる幸せは

遺伝子に影響を及ぼし健康になる

DNA研究の世界的第一人者 村上和雄筑波大学名誉教授



機能運動③

機能可上運動



練習とトレーニングの違い 技術

練習すれば上手くなる

体力

トレーニングすれば強くなる



オーバーロードの原則

- ◆SAIDの法則
- ◆有効限界(下限)
- ◆安全限界(上限)
- ◆ルーの法則



SAIDの法則

Specific Adaptation to Imposed Demands

特異性の法則

Specific = 特定の、具体的な

Adaptation = 順応、適応

Imposed = かける、負わす、強いる

Demands=要求、要望、求めるもの

※与えられた負荷に見合った適応現象を起こす



ルーの法則

ドイツの生物学者ルーが提唱 『ヒトの器官・機能は、適度に使えば発達し、使わなければ退化・萎縮する』

- 1. 筋肉は適度に使うと発達する
- 2. 筋肉は使わないと萎縮する
- 3. 筋肉は<u>使いすぎる</u>と萎縮する



機能運動4

機能回復運動



機能を喪失する主な原因

- ◆怪我や疾病
- ◆オーバーワーク
- ◆間違ったトレーニング
- ◆廃用性委縮



機能回復運動

リハビリテーション(医療)

何らかの理由で失った機能を回復する運動療法 (ADLが目的となるはず・・・)

リコンディショニング (スポーツ)

元いた場所に戻るために機能回復運動



ADLとは

Activities of Daily Livingの略 **日常生活動作**

「ひとりの人間が独立して行なう基本的な、しかも各人ともに共通に毎日繰り返される一連の動作群を言う」
日本リハビリテーション医学会

例:食事や着替え、排泄、入浴などの身の回りの動作、歩行、車椅子の操作、 階段の昇り降りなどの移動の動作、家事、交通機関の利用その他の動作、など



機能運動 5

機能推持運動



機能維持運動

ラジオ体操がなぜ秀逸なのか?



『運動脳』アンデシュ・ハンセン著 p.321



神経伝達物質

脳内の三つの物質感情を制御している

1.セロトニン

鎮静効果、脳の活動を調整

2.ノルアドレナリン

やる気、注意深さ、集中力を促す

3.ドーパミン

脳の報酬系、意欲や活力を促す



認知症?

『認知症バイバイ体操』

脳死神経外科医 濵﨑清利 著

- 認知機能が改善
- 頭がスッキリ
- 楽に動けて疲れない
- 各部のコリ解消





運動と脳細胞

運動(有酸素運動やインターバル)

BDNFが分泌される

脳で「新しい細胞」が次々作られる

「意欲低下」や「うつ」を防ぐ

『運動脳』アンデシュ・ハンセン著 p.189

Stretch Pole



BDNF (脳由来神経栄養因子)

- ◆大脳皮質や海馬で合成されるたんぱく質
- ◆脳細胞を損傷や壊死から守る働き
- ◆脳の損害を最小限に抑えるための救助隊
- ◆新生細胞の生存や成長を促す役目
- ◆細胞のつながりを強化し学習や記憶力を高める
- ◆細胞の老化を遅らせる働き

『運動脳』アンデシュ・ハンセン著 pp.181-4



BDNFを増やす方法

運動である

『運動脳』アンデシュ・ハンセン著 p.185

運動ほど脳細胞の新生を促せるものはない

『運動脳』アンデシュ・ハンセン著 p.188



獲得

維持

機能運動

覚醒

回復

向上

Stretch Pole



獲得

維持

機能運動

覚醒

回復向

Stretch Pole













引き続きJCCAを 宜しくお願いします